

反対



無党派 大名美恵子議員

議案第80号

東海村下水道事業の設置等に関する条例

公営企業は、経費の区分を明確にし独立採算制を基礎とするもの。しかし、公共下水道は採算のとりにくい場合でも必要な事業。企業会計への移行により、今後の事業の維持管理は住民負担に大きく依存することになる。

議案第83号

東海村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

本年度からの負担限度額の引き上げ、また被扶養者軽減措置の均等割7割が5割にされたこと、さらに所得割が廃止されたことによる補正増は、高齢者への負担増であり容認できない。

議案第93号

東海村職員の給与に関する条例及び東海村特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

一般職や再任用職の引き上げは、そもそも必要であり賛成。村長や副村長は、一般職などの給与が生活改善につながらない中では自粛すべき。また、議員の期末手当が常勤特別職と連動して引き上げる部分は改正すべき。

委員会レポート

建設産業委員会

区画整理事業

東海中央地区整備進む

自然とまちの調和をめざして

中央地区 完成イメージ図



東海村では、区画整理事業により「東海駅西」「東海駅東」「東海駅西第二」「東海中央」の4地区の整備を行っています。

大規模な工事が現在行われている東海中央地区では、(仮称)神楽沢橋付近の工事を始め、自然環境と調和したインフラ、宅地の整備が進められています。



工事中の(仮称)神楽沢橋

建設産業委員会では、中央地区に建設中の(仮称)神楽沢橋、商業施設建設予定地(大規模小売店)の現状について視察を行いました。

中央地区は、平成35年(2023年)の事業完了を目指し、工事が進められているところです。

委員会では、今後も関係部署からの情報収集を行い、必要な活動を行っていきます。